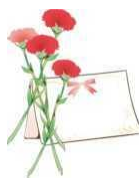


九条北小学校 校長室だより

NO.11 令和4年6月6日



6月は陰暦で「水無月（みなづき）」と言われますが、「水の月」という意味だそうです。田んぼに水を引く月であることが由来であるとか。大阪ではあまり見られませんが、田舎の、田植えが終わって、いっぱい水を湛えた田んぼの風景が思い浮かびます。



★「夏のつどい」に向けて準備がスタート！ ★

令和4年度の「夏のつどい」は、6月24日（金）に予定しています。（保護者の皆様の参観はありません。ご了承ください。）それに向けての準備が始まりました。まず、リーダー会議で「今年のタイトルとめあて」が、縦割り班活動で「各班のお店の内容と場所」が決まりました。

「あつい・あつすぎる！！気分のっちゃうサマフェス2022ver.」

低学年：「おにいさん・おねえさんのはなしをしっかりと聞いて、ぜんりょくでたのしもう！」

中学年：「みんなで なかよく きょうりょくして たのしもう」

高学年：「高学年として、みんなをまとめて 楽しい夏のつどいにしよう」



★「素敵なあいさつあふれる」九条北小学校に！ ★

*今日の児童朝会では、あいさつについて話をしました。

明日から6月に入ります。**6月の生活目標は、「気持ちの良いあいさつをしよう」**です。

さてみなさんは、なぜ挨拶をするのか考えたことがありますか。挨拶をすると、みんなに「いいこと」が起こります。

挨拶をすると、①気持ちが良くなります。②元気になります。③話しかけやすくなります。その他にも、たくさんの人と知り合える、自分のことをアピールできる、明るい子だと感じてもらえる、仲良しになれる、相手とつながっていると感じる、人に関心を持つようになる、会話のきっかけになる、相手の様子を確認できる、生活にメリハリがつくなど、たくさんあります。

挨拶のもともとの意味は、

- ① 心を開いて相手に近づく
- ② 相手を認め、思いやる
- ③ 元気ですか、仲良くしようね、があるといえます。

つまり、挨拶は人と人をつなぐものなのです。

ところで、みなさんが毎日使う挨拶には、「おはよう」だけではないですね。「こんにちは」「こんばんは」「さようなら」「行きます」「ただいま」「いただきます」「ごちそうさま」「おやすみなさい」「あいさつございます」「ごめんなさい」、などがあります。



**「素敵なあいさつあふれる」
九条北小学校にしていきましょう。**

